

日本学生支援機構奨学金 出願要領について

申請できる奨学金の種類 ※詳しくは奨学金案内を確認してください。

- 給付型 + 授業料減免（高等教育の修学支援新制度）
- 貸与型 第一種奨学金（無利子）
- 貸与型 第二種奨学金（有利子）

※2024年春の申請の経済要件は2022年1月～2022年12月の所得がマイナンバーにより審査されます。2023年1月～2023年12月の所得については、秋の申請（9月頃）または、家計急変申請で審査されます。

出願資格

- 申込時点で在籍していること。
 - 学業基準、家計基準、その他（大学等への入学時期、在留資格）の要件に該当すること。
- ※ 給付奨学金案内：P6～P14 貸与奨学金案内：P8～P14 を確認してください。

奨学金申請の流れ

学生課 [受付時間：9時～17時 日祝除く TEL：06-6381-8434(代表)]

1. 申請書類の提出（学生課）

申請に必要な書類を学生課に提出してください。不備がある場合は受付ができません。

2年次生以上：**4月10日（水）～4月19日（金）**

1年次生：**4月22日（月）～5月10日（金） 17時まで 期限厳守**

2. スカラネット入力（奨学金の申し込み）

申請書類に不備がなければ、スカラネットの入力に必要な「ユーザID・パスワード」を配付しますので指定された期限内に入力を行ってください。
ご自身のパソコン・スマートフォンから入力が可能です。

3. マイナンバーの提出（提出先は「日本学生支援機構」です。）

スカラネット入力後、1週間以内に郵便局の窓口より簡易書留で郵送してください。
提出方法については、「マイナンバー提出書」のセット（きみどり色）に記載されています。
大学ではマイナンバーの取り扱いができませんので、ご自身でよく確認し、不備のない提出書類を送ってください。不備があると採用が遅れたり不採用になる場合があります。

4. 審査・結果

スカラネットの入力が完了し、マイナンバーの書類を提出された後、日本学生支援機構により審査されます。スカラネット申込み完了後の画面より、申込状況を確認することが出来ます。
最終的な選考結果については、約2か月後に大学を通じて書面にて通知いたします。

5. 奨学生証の配布・書類の提出（貸与のみ返還誓約書の提出）

採用された学生については、期日までに必要書類の提出や手続きが必要です。

期日までに提出ができなかった場合は、採用取り消しや全額返金となることがあります。

奨学金申請時の注意

- 期限厳守です。やむをえず期限に遅れてしまう場合は必ず学生課に連絡をしてください。
- 手続き中、申請内容についての確認や、追加に必要な書類がある場合には学生課より連絡します。大学の電話番号やメール(OGUメール)は必ず登録し、着信があれば必ず出るようにしてください。また、出られなかった場合は折り返し連絡をしてください。

学業基準

- 以下の基準に該当する場合であっても留年等により対象外となる場合があります。
- GPAについては大学で確認・審査します。編入・転学部生については事前に相談してください。
- 申請後、採用されたとしても年度末の適格認定(学業)で家計基準問わず、「廃止」となる場合があります。

●貸与奨学金

現在、第一種奨学金を貸与中の者が第二種奨学金を希望する場合は第一種基準が必要です。
給付奨学金と第一種奨学金を同時に受ける場合、申込時に選択した貸与月額から減額されることがあります。

	第一種奨学金（無利子） 学業基準	第二種奨学金（有利子） 学業基準
1年次	① 高等学校等2,3年の評定平均値が5段階評価で3.5以上であること ② 高等学校卒業程度認定試験合格者で①に準ずる者 ただし、世帯収入等により上記①②の条件を問わない場合があります。※	特になし (第一種との併用を希望の場合は、第一種基準が必要です)
2年次	修得単位数が 32単位以上 で、席次が学部(科)の上位1/3以内の者。 ただし、上位1/3を満たさない場合であっても、世帯収入等により上記の条件を問わない場合があります。※	修得単位数が28単位以上
3年次	修得単位数が 68単位（編入、転籍・転学部生は56単位）以上 で席次が学部(科)上位1/3以内の者。 ただし、上位1/3を満たさない場合であっても、世帯収入等により上記の条件を問わない場合があります。※	修得単位数が54単位以上
4年次	修得単位数が 100単位以上 で、席次が学部(科)の上位1/3以内の者。 ただし、上位1/3を満たさない場合であっても、世帯収入等により上記の条件を問わない場合があります。※	修得単位数が84単位以上
短大	1年次生 ① 高等教育等2,3年生の評定平均値が5段階評価で3.5以上であること ② 高等学校卒業程度認定試験合格者で①に準ずる者。 ただし、世帯収入等により上記①②の条件を問わない場合があります。※ 2年次生 修得単位数が42単位以上で、席次が学部(科)の上位1/3以内の者。 ただし、上位1/3を満たさない場合であっても、世帯収入等により上記の条件を問わない場合があります。※	1年次生 特になし (第一種との併用を希望の場合は、第一種基準が必要です) 2年次生 修得単位数が32単位以上

※ 第一種奨学金の学力基準を満たさない場合の詳細については「貸与奨学金案内」P10参照

●給付奨学金

	給付奨学金 学業基準													
1年次	次の①～③のいずれかに該当すること ① 高等学校等1～3年生における評定平均値が5段階評価で3.5以上であること または入学者選抜試験の成績が入学者の上位1/2の範囲に属すること ② 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること ③ 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること													
2年次 以上	次の①・②のいずれかに該当すること ① GPA（平均成績）等が在学する学部等における上位1/2の範囲に属すること ② 修得した単位数が標準単位数以上であり、かつ将来、社会で自立し活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること [標準単位数] <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td style="text-align: center;">大学</td> <td>2年次：31単位</td> <td rowspan="3" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="text-align: center;">短大</td> <td>2年次：31単位</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3年次：62単位</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4年次：93単位</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-left: 100px;">2023年度末までの学業成績 2023年度末までの学業成績</p> <p>※GPA、修得単位数とも累積で審査されます。 ※GPAの順位は学部学科単位です</p>	大学	2年次：31単位	}	短大	2年次：31単位		3年次：62単位				4年次：93単位		
大学	2年次：31単位	}	短大		2年次：31単位									
	3年次：62単位													
	4年次：93単位													